

# 市民のスポーツや運動に関する意識調査 (報告書)



ふれすぽ胎内  
(平成28年5月14日オープン)

平成29年8月

胎内市／胎内市教育委員会

# 目 次

## I アンケート調査概要

- 1. 調査の目的 . . . . . P 2
- 2. 調査の実施概要
- 3. 報告書の読み方

## II アンケート調査の結果

- 1. 回答者の属性 . . . . . P 3
- 2. スポーツの活動状況、スポーツへの意識 . . . . . P 5
- 3. 観るスポーツに関する意識・期待 . . . . . P 2 2
- 4. 地域スポーツに関する意識・期待 . . . . . P 2 8
- 5. スポーツへの関心 . . . . . P 4 0

## III アンケート調査票

- 「市民のスポーツや運動に関する意識調査」 . . . . . P 4 4
- 「アンケート自由意見」 . . . . . P 4 9

## I アンケート調査の概要

### 1. 調査の目的

本市のスポーツ推進計画を策定するにあたり、市民の日ごろの運動やスポーツ活動の実態、スポーツに関する意識を把握することを目的に実施した。

### 2. 調査の実施概要

調査対象: 市内にお住いの18歳以上の方（一部、在勤含む）

調査期間: 平成29年4月20日～平成29年6月6日（最終受付7月12日）

調査方法: 市内学校・企業等への配布、生涯学習課関連団体への協力依頼

回収数: 828票

### 3. 報告書の読み方

- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で示しています。
- 百分比による集計では、母数（回答者数または回答限定設問は該当者数）を100.0%として算出し、本文及び図表の数字は小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位で示しています。
- 回答者を限定する設問（全問に答えた人のみが回答するなど）は、当該設問の「回答者数」が回答者全員と異なる場合があります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを示しています。
- 母数の少ない調査結果は、統計的誤差の大きい場合があります、数値の取扱いに留意する必要があります。
- 選択肢の語句が長い場合は、本文中及び図表では省略している場合があります。

※アンケートの最終項目「スポーツ活動全般についてのご意見やご要望がありましたらご記入ください。」は、別途「自由意見」としてまとめました。

## II アンケート調査の結果

### 1. 回答者の属性

●あなたの性別についておたずねします。

○性別は、「女性」63.3%、「男性」36.7%。

区分	回答者数	割合
男	304	36.7
女	524	63.3
計	828	100.0

●あなたの年齢についておたずねします。

○年齢は、「40歳～44歳」17.6%が最も高く、次いで「35歳～39歳」15.9%、「30歳～34歳」12.2%と続く。

区分	回答者数	割合
18歳～19歳	5	0.6
20歳～24歳	20	2.4
25歳～29歳	52	6.3
30歳～34歳	101	12.2
35歳～39歳	132	15.9
40歳～44歳	146	17.6
45歳～49歳	95	11.5
50歳～54歳	95	11.5
55歳～59歳	66	8.0
60歳～64歳	49	5.9
65歳～69歳	40	4.8
70歳～74歳	23	2.8
75歳以上	4	0.5
無回答	0	0.0
計	828	100.0

●あなたの世帯構成についておたずねします。

○世帯構成は、「2世代（親または子の一方と）同居世代」50.6%が最も高く、次いで「3世代（親と子の両方と）同居世帯」32.2%、「1世代（夫婦のみ）世帯」9.4%と続く。

区分	回答者数	割合
1人世帯	42	5.1
1世帯（夫婦のみ世代）	78	9.4
2世帯（親または子の一方と）同居世代	419	50.6
3世帯（親と子の両方と）同居世代	267	32.2
その他の世帯	22	2.7
無回答	0	0.0
計	828	100.0

●あなたの就業形態についておたずねします。

自営業 会社員 公務員 パートタイマー 専業主婦 学生・その他

○就業形態は、「会社員」29.0%、が最も高く、次いで「公務員」27.1%、「パートタイマー」20.8%と続く。

区分	回答者数	割合
自営業	46	5.6
会社員	240	29.0
公務員	224	27.1
パートタイマー	172	20.8
専業主婦	39	4.7
学生・その他	107	12.9
無回答	0	0.0
計	828	100.0

●あなたの居住地域についておたずねします。

中条地域 築地地域 乙地域 黒川地域

○居住地域は、「中条地域」56.0%と最も高く、次いで「黒川地域」16.3%、「築地地域」14.4%と続く。

区分	回答者数	割合
中条地域	464	56.0
築地地域	119	14.4
乙地域	110	13.3
黒川地域	135	16.3
計	828	100.0

## 2. スポーツの活動状況、スポーツへの意識

【問1】あなたは日ごろ、運動不足を感じるがありますか。

よくある      時々ある      あまりない      全くない

○運動不足を「よくある」と感じている人が55.1%で最も高く、次いで「時々ある」が34.7%であり、合計すると89.8%の人が日ごろより運動不足を感じている。

区分	回答者数	割合	運動不足意識率
よくある	456	55.1	89.8
時々ある	287	34.7	
あまりない	65	7.8	10.2
全くない	20	2.4	
計	828	100.0	100.0

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○就業形態でみると、「運動不足である」と感じる比率は、専業主婦がほかに比べると高く、「運動している」と感じる比率は、自営業がほかに比べると高い。

上段：人数 下段：比率	合計	運動不足である (よくある+ 時々ある)	運動している (あまりない+ 全くない)
自営業	46 100.0	38 82.6	8 17.4
会社員	240 100.0	215 89.6	25 10.4
公務員	224 100.0	200 89.3	24 10.7
パートタイマー	172 100.0	158 91.9	14 8.1
専業主婦	39 100.0	39 100.0	0 0.0
学生・その他	107 100.0	93 86.9	14 13.1

○年齢別でみると55歳～59歳の「運動不足である」と感じている比率が83.3%と全体の運動不足意識率の89.8%を下回っているが、60歳以降に再び上回っている。

上段：人数 下段：比率	合計	運動不足である (よくある+時々ある)	運動している (あまりない+全くない)
18歳～19歳	5 100.0	4 80.0	1 20.0
20歳～24歳	20 100.0	15 75.0	5 25.0
25歳～29歳	52 100.0	47 90.4	5 9.6
30歳～34歳	101 100.0	92 91.1	9 8.9
35歳～39歳	132 100.0	120 90.9	12 9.1
40歳～44歳	146 100.0	133 91.1	13 8.9
45歳～49歳	95 100.0	86 90.5	9 9.5
50歳～54歳	95 100.0	86 90.5	9 9.5
55歳～59歳	66 100.0	55 83.3	11 16.7
60歳～64歳	49 100.0	48 98.0	1 2.0
65歳～69歳	40 100.0	38 95.0	2 5.0
70歳～74歳	23 100.0	16 69.6	7 30.4
75歳以上	4 100.0	3 75.0	1 25.0

#### これからの課題など

- ・日ごろの運動不足を感じている人の比率（よくある+時々ある）は89.8%。
- ・前回調査がなく比較できないが、アンケート回答者における年齢層の45.7%が30歳～44歳であることから、働き盛り・子育て世代に運動不足の傾向がみられる。
- ・スポーツや健康のための運動の取り組みが少ない世代への働きかけが課題である。

【問2】あなたはふだん、ウォーキングや軽い体操、レクリエーション活動なども併せ、運動やスポーツをする機会はどのくらいありますか。

週3日以上 週2日 週1日 月1～3日 年1日～5日 年5～10日  
していない →【問7】へお進みください。

○週1日以上（「週3日以上」＋「週1～2日」）の比率は35.0%である。

○運動やスポーツをする頻度は、「していない」が39.7%と最も高く、次いで「月1～3日」が14.0%、「週3日以上」13.3%と続く。

区分	回答者数	割合	実施率等
週3日以上	110	13.3	35.0
週2日	75	9.1	
週1日	104	12.6	
月1～3日	116	14.0	25.1
年1～5日	62	7.5	
年5～10日	30	3.6	
していない	329	39.7	39.7
無回答	2	0.2	0.2
計	828	100.0	100.0

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○年齢別で週1日以上（「週3日以上」＋「週1～2日」）の比率をみると、35歳～49歳が全体の実施率35.0%よりも低い。

年齢	対象数	「週1日以上」の人数	「週1日以上」の比率(%)
18歳～19歳	5	4	80.0
20歳～24歳	20	7	35.0
25歳～29歳	52	18	34.6
30歳～34歳	101	37	36.6
35歳～39歳	132	38	28.8
40歳～44歳	146	44	30.1
45歳～49歳	95	31	32.6
50歳～54歳	95	35	36.8
55歳～59歳	66	23	34.8
60歳～64歳	49	24	49.0
65歳～69歳	40	16	40.0
70歳～74歳	23	10	43.5
75歳以上	4	2	50.0



○地域別の週1日以上（「週3日以上」＋「週1～2日」）の実施率は築地地域が39.5%で最も高く、乙地域の24.5%が最も低い。

地域	対象数	「週1日以上」の人数	「週1日以上」の実施率(%)
中条地域	464	169	36.4
築地地域	119	47	39.5
乙地域	110	27	24.5
黒川地域	135	46	34.1

＜運動不足を感じる×運動やスポーツをする頻度＞

○運動不足を感じるがよくある人の52.5%は、運動やスポーツを「していない」が、20.9%は週1日以上（「週3日以上」＋「週1～2日」）運動やスポーツをしている。

上段：人数 下段：比率	合計	週3日以上	週2日	週1日	月1～3日	年1～5日	年5～10日	していない
よくある	455 100.0	19 20.9	17	59	62	41	18	239 52.5
時々ある	287 100.0	55 47.1	43	37	46	20	11	75 26.1
あまりない	64 100.0	23 67.4	13	7	7	1	1	12 18.8
全くない	20 100.0	13 80.0	2	1	1	0	0	3 15.0

（無回答は非表示）

これからの課題など

- ・全体の「週1日以上、運動やスポーツを行う18歳以上の市民の比率」35.0%。
- ・60歳以上の「週1日以上、運動やスポーツを行う18歳以上の市民の比率」は40%を超える。
- ・前回調査がなく比較できないが、アンケート回答者における年齢層の45.7%が30歳～44歳であったため、仕事・結婚・子育てなどにより、スポーツに親しむ時間がないため、スポーツ実施率が低調だったことが考えられる。
- ・運動不足の感じ方は個人差があることがわかるが、スポーツや健康のための運動の取り組みが少ない世代への働きかけが課題である。



【問4】あなたは現在、定期的なスポーツ教室・クラブやサークル等に所属していますか。  
所属している 所属していない→【問6】へお進みください

○定期的なスポーツ教室・クラブやサークル等に「所属していない」71.9%、  
「所属している」24.2%。

区分	回答者数	割合
所属していない	359	71.9
所属している	121	24.2
無回答	19	3.8
計	499	100.0

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○年齢別でみると、25歳～39歳の「所属している」がほかに比べて低い。

上段：人数 下段：比率	合計	所属している	所属していない
18歳～19歳	5 100	1 20.0	4 80.0
20歳～24歳	14 100	5 35.7	9 64.3
25歳～29歳	35 100	6 17.1	29 82.9
30歳～34歳	53 100	8 15.1	45 84.9
35歳～39歳	63 100	10 15.9	53 84.1
40歳～44歳	81 100	22 27.2	59 72.8
45歳～49歳	60 100	20 33.3	40 66.7
50歳～54歳	55 100	16 29.1	39 70.9
55歳～59歳	40 100	10 25.0	30 75.0
60歳～64歳	32 100	11 34.4	21 65.6
65歳～69歳	26 100	7 26.9	19 73.1
70歳～74歳	14 100	5 35.7	9 64.3
75歳以上	2 100	0 0.0	2 100.0

(無回答は非表示)

○性別でみると、「所属している」の比率は男性の方が高い。

上段：人数 下段：比率	合計	所属している	所属していない
男性	216	75	141
	100.0	34.7	65.3
女性	264	46	218
	100.0	17.4	82.6
計	480	121	359
	100.0	24.2	75.8

<スポーツ教室・クラブやサークル等の所属×運動やスポーツの頻度>

○スポーツ教室・クラブやサークル等に所属している人の79.3%が「週1日以上」運動やスポーツを行っています。

上段：人数 下段：比率	合計	週1日以上	月1～3日	月1日未満
所属している	121	96	22	3
	100.0	79.3	18.2	2.5
所属していない	359	185	84	83
	100.0	51.5	23.4	25.1
計	480	281	106	86
	100.0	58.5	22.1	24.2

(無回答は非表示)

これからの課題など

- ・男性の約3人に1人が定期的なスポーツ教室・クラブやサークル等へ所属している。
- ・定期的なスポーツ教室・クラブやサークル等へ所属することが、「週1日以上、運動やスポーツを行う」ことにつながっている。
- ・地域におけるスポーツをさらに活性化していくためには、地域ごとに健康・体力づくりやスポーツを推進する基盤となる組織の強化が重要であり、国が推奨する総合型地域スポーツクラブへの支援や連携を図っていく必要がある。





○年齢別でみると、45歳～49歳の「自宅やその周辺」が35.7%と、ほかに比べて低く、60歳～69歳の、「コミュニティセンター・公民館」が10.3%以上で高い。

上段：人数 下段：比率	合計	公共スポーツ施設	学校体育施設	民間スポーツ施設	自宅やその周辺	コミュニティセンター・公民館施設
18歳～19歳	7 100.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	4 57.1	0 0.0
20歳～24歳	16 100.0	8 50.0	0 0.0	8 50.0	0 0.0	0 0.0
25歳～29歳	34 100.0	11 32.4	2 5.9	2 5.9	19 55.9	0 0.0
30歳～34歳	63 100.0	25 39.7	6 9.5	3 4.8	29 46.0	0 0.0
35歳～39歳	69 100.0	25 36.2	7 10.1	1 1.4	35 50.7	1 1.4
40歳～44歳	91 100.0	31 34.1	5 5.5	11 12.1	41 45.1	3 3.3
45歳～49歳	70 100.0	23 32.9	8 11.4	13 18.6	25 35.7	1 1.4
50歳～54歳	53 100.0	16 30.2	4 7.5	5 9.4	26 49.1	2 3.8
55歳～59歳	39 74.0	11 2.0	1 2.6	3 7.7	23 59.0	1 2.6
60歳～64歳	38 100.0	12 31.6	4 10.5	3 7.9	15 39.5	4 10.5
65歳～69歳	29 100.0	10 34.5	4 13.8	0 0.0	12 41.4	3 10.3
70歳～74歳	13 100.0	5 38.5	0 0.0	0 0.0	8 61.5	0 0.0
75歳以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0

(その他、無回答は非表示)

#### これからの課題など

- ・市民のスポーツ活動の場所として、「自宅やその周辺」が41.4%と高いが、スポーツや運動の四季を通じた習慣化には、「公共スポーツ施設」は不可欠であり、市民が使いやすい「公共スポーツ施設」であることが求められている。
- ・本市には老朽化が進んでいる「公共スポーツ施設」があり、維持管理等の課題は残るものの、総合体育館の竣工により、市民の様々なニーズに応えられるようになった





○年齢別でみると、35歳～49歳では「忙しいから」が、60歳～64歳では「仲間がいないから」がほかに比べて高い。

○「忙しいから」が全ての年齢層において第1位となっている。

上段：人数 下段：比率	合計	興味がないから	忙しいから	スポーツをする場所がないから	仲間がいないから	指導者がいないから	お金がかかるから	健康上の問題	ケガが怖いから
18歳～19歳	0 0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20歳～24歳	10 100.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
25歳～29歳	33 100.0	5 15.2	15 45.5	3 9.1	2 6.1	0 0.0	6 18.2	1 3.0	1 3.0
30歳～34歳	79 100.0	9 11.4	39 49.4	7 8.9	9 11.4	2 2.5	10 12.7	1 1.3	2 2.5
35歳～39歳	103 100.0	13 12.6	56 54.4	9 8.7	8 7.8	1 1.0	12 11.7	2 1.9	2 1.9
40歳～44歳	94 100.0	11 11.7	51 54.3	10 10.6	7 7.4	1 1.1	11 11.7	1 1.1	2 2.1
45歳～49歳	55 100.0	5 9.1	28 50.9	4 7.3	6 10.9	2 3.6	6 10.9	2 3.6	2 3.6
50歳～54歳	66 100.0	11 16.7	30 45.5	9 13.6	6 9.1	4 6.1	4 6.1	1 1.5	1 1.5
55歳～59歳	45 100.0	7 15.6	21 46.7	6 13.3	5 11.1	3 6.7	1 2.2	1 2.2	1 2.2
60歳～64歳	32 100.0	3 9.4	12 37.5	2 6.3	6 18.8	1 3.1	4 12.5	3 9.4	1 3.1
65歳～69歳	22 100.0	5 22.7	10 45.5	0 0.0	3 13.6	0 0.0	3 13.6	1 4.5	0 0.0
70歳～74歳	8 100.0	1 12.5	7 87.5	0 0	0 0	0 0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
75歳以上	9 100.0	0 0	0 0	2 22	1 11	0 0	2 22	0 0.0	4 44.4

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○就業形態でも「忙しいから」が一定の割合を挙げて高いが、パートタイマーでは、「お金がかかるから」「スポーツをする場所がないから」がほかに比べて高い。

上段：人数 下段：比率	合計	興味がないから	忙しいから	スポーツをする場所がないから	仲間がいないから	指導者がいないから	お金がかかるから	健康上の問題	ケガが怖いから
自営業	19 100.0	3 15.8	10 52.6	1 5.3	3 15.8	1 5.3	0 0.0	1 5.3	0 0.0
会社員	196 100.0	22 11.2	100 51.0	19 9.7	20 10.2	3 1.5	24 12.2	2 1.0	6 3.1
公務員	115 100.0	20 17.4	53 46.1	12 10.4	11 9.6	6 5.2	7 6.1	2 1.7	4 3.5
パートタイマー	132 100.0	15 11.4	67 50.8	16 12.1	10 7.6	2 1.5	18 13.6	2 1.5	2 1.5
専業主婦	32 100.0	6 18.8	14 43.8	1 3.1	4 12.5	1 3.1	3 9.4	3 9.4	0 0.0
学生・その他	53 100.0	6 11.3	29 54.7	3 5.7	6 11.3	1 1.9	6 11.3	2 3.8	0 0.0

（その他、無回答は非表示）

<運動不足を感じる×スポーツをしていない理由>

○スポーツをしない理由の「忙しいから」は、運動不足の感じ方にかかわらず最も高い。

	上段：人数 下段：比率	合計	興味がないから	忙しいから	スポーツをする場所がないから	仲間がいないから	指導者がいないから	お金がかかるから	健康上の問題	ケガが怖いから
運動不足を感じる	よくある	398 100.0	43 10.8	199 50.0	41 10.3	41 10.3	11 2.8	45 11.3	9 2.3	9 2.3
	時々ある	130 100.0	22 16.9	66 50.8	11 8.5	10 7.7	3 2.3	13 10.0	3 2.3	2 1.5
	あまりない	16 100.0	5 31.3	7 43.8	0 0.0	3 18.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3
	全くない	53 100.0	6 11.3	29 54.7	3 5.7	6 11.3	1 1.9	6 11.3	2 3.8	0 0.0

これからの課題など

- ・アンケート結果をみると、「多忙感」が運動やスポーツをしない大きな障壁になっていることがわかる。「多忙感」を払しょくするような動機付けによる喚起が求められている。



＜スポーツ活動への関わり方×スポーツを行う場合に最も必要なもの＞

○スポーツ活動への関わり方においても、「身近な施設の充実」が高く、全体結果と概ね同様の傾向がみられる。

スポーツ活動への関わり方	上段：人数 下段：比率	合計	教室・クラブの充実	身近な施設の充実	指導者の派遣	仲間の存在	広報・情報提供の充実
	自分でするスポーツ活動を継続したい	300 100.0	38 12.7	156 52.0	10 3.3	81 27.0	15 5.0
	子どものスポーツ活動を指導したい	87 100.0	14 16.1	43 49.4	3 3.4	23 26.4	4 4.6
	プロスポーツ等の観戦を楽しみたい	114 100.0	13 11.4	61 53.5	10 8.8	26 22.8	4 3.5
	地域のスポーツクラブやチーム等の活動を支援したい	204 100.0	28 13.7	111 54.4	2 1.0	52 25.5	11 5.4
	特に関わりたいと思わない	150 100.0	20 13.3	88 58.7	2 1.3	30 20.0	10 6.7

(その他、無回答は非表示)

これからの課題など

- ・厳しい財政状況のもと、施設が抱える様々な課題や地域性を考慮し、持続的な市民サービスの提供に向けて中長期的な視野に立つことが求められている。
- ・スポーツを行う上で「仲間」を求めている人が21.7%いることから、総合型地域スポーツクラブの役割は大きいといえる。



平成 29 年度 国際交流公園テニスコート人工芝張替  
(スポーツ振興くじ助成活用)

【問9】あなたは健康づくり・介護予防のためにどのような取組が必要であると考えますか。

次の中から主なものを3つまで選んでお答えください。

- スポーツ                      ウォーキング・ジョギング                      健康体操                      健康診断  
食生活の改善                      健康づくりの講演会や研修会に参加                      その他（                      ）

○健康づくり・介護予防のために必要だと考える取組は、「食生活の改善」27.5%が最も高く、次いで「健康診断」22.2%、「ウォーキング・ジョギング」18.7%と続く。

区分	回答数	割合
食生活の改善	590	27.5
健康診断	477	22.2
ウォーキング・ジョギング	401	18.7
スポーツ	325	15.1
健康体操	237	11.0
健康づくりの講演会・研修会に参加	74	3.4
その他	31	1.4
無回答	14	0.7
計	2,149	100.0

【その他回答（複数回答のみ）】

意見	同意見数
仲間づくり・親友	6
交流	5
趣味	4
正しい睡眠環境	2
自己管理	2

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○性別でみると、男性は「スポーツ」「ウォーキング」が、女性は「健康体操」ほかに比べて高い。

上段：人数 下段：比率	合計	スポーツ	ウォーキング・ジョギング	健康体操	健康診断	食生活の改善	健康づくりの講演会や研修会に参加
男性	761 100.0	143 18.8	161 21.2	64 8.4	152 20.0	214 28.1	27 3.5
女性	1,339 100.0	178 13.3	240 17.9	173 12.9	325 24.3	376 28.1	47 3.5

（その他、無回答は非表示）

これからの課題など

- ・「運動」「栄養」「休養」など具体的な健康づくり活動を推進するには、関係課や関連団体との連携が必要である。



### 3. 観るスポーツに関する意識・期待

【問11】あなたは「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の開催に関心がありますか。  
大変関心がある    ある程度関心がある    あまり関心はない    全く関心はない

○「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の開催への関心は、「ある程度関心がある」（「大変関心がある」+「ある程度関心がある」）71.8%、「関心はない」（「あまり関心はない」+「全く関心はない」）27.2%。

区分	回答数	割合	関心率
大変関心がある	137	16.5	71.8
ある程度関心がある	458	55.3	
あまり関心がない	182	22.0	27.2
全く関心がない	43	5.2	
無回答	8	1.0	1.0
計	828	100.0	100.0

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○いずれの属性においても、全体結果と概ね同様の傾向がみられる。

<運動やスポーツの頻度×東京オリンピック・パラリンピック開催への関心>

○運動やスポーツをしていない人も「関心がある」（「大変関心がある」+「ある程度関心がある」）が68.0%に上る。

スポーツ活動への関わり方	上段：人数 下段：比率	合計	大変関心 がある	ある程度関心 がある	あまり関心 はない	全く関心 がない
	週3日以上	109 100.0	29 26.6	52 47.7	23 21.1	5 4.6
週1~2日	178 100.0	29 16.3	112 62.9	30 16.9	7 3.9	
月1~3日	115 100.0	24 21.0	61 53.0	25 21.7	5 4.3	
年1~5日	62 100.0	8 12.9	38 61.3	16 25.8	0 0.0	
年5~10日	29 100.0	4 13.8	16 55.2	8 27.6	1 3.4	
していない	325 100.0	43 13.2	178 54.8	79 24.3	25 7.6	

（その他、無回答は非表示）

<スポーツへの関わり方×東京オリンピック・パラリンピック開催への関心>

○今後、スポーツに特に関わりたいとは思わない人も「関心がある」（「大変関心がある」＋「ある程度関心がある」）が53.8%ある。

スポーツ活動への関わり方	上段：人数 下段：比率	合計	大変関心がある	ある程度関心がある	あまり関心がない	全く関心がない
	自分でするスポーツ活動を継続したい	322 100	69 21.4	192 59.6	49 15.2	12 3.7
子どものスポーツ活動を指導したい	90 100	25 27.8	45 50.0	16 17.8	4 4.4	
プロスポーツ等の観戦を楽しみたい	119 100	23 19.3	73 61.3	19 16.0	4 3.4	
地域のスポーツクラブやチーム等の活動を支援したい	225 100	54 24.0	136 60.4	33 14.7	2 0.9	
特に関わりたいと思わない	175 100	12 6.9	82 46.9	62 35.4	19 10.9	

（その他、無回答は非表示）

これからの課題など

- ・オリンピックは、出場を目指すだけでなく、応援・観戦する、ボランティアとして支えるなど多様な参画の仕方があるイベントであり、本市の関心度も71.8%と高い。
- ・スポーツ参画人口の拡大を進めることにより、これまでスポーツに関わってこなかった人がスポーツに親しめるスタイルを提案していくことが求められている。



新潟県立胎内ライフル射撃場  
東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿施設として登録





<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○年齢別でも全体結果と概ね同様の傾向がみられるが、35歳～44歳では「開催効果は期待できない」がほかの比べて高い。

上段：人数 下段：比率	合計	市のイ メージ アップ	市民の スポー ツへの 関心の 高まり	地域全 体の活 性化	世代間 交流の 促進	公共ス ポーツ 施設の 整備	事前合 宿によ る交流	開催効 果は期 待でき ない
18歳～19歳	13	2	3	3	0	2	2	1
	100.0	15.4	23.1	23.1	0.0	15.4	15.4	7.7
20歳～24歳	32	2	10	6	2	4	2	6
	100.0	6.3	31.3	18.8	6.3	12.5	6.3	18.8
25歳～29歳	83	8	27	20	2	12	5	9
	100.0	9.6	32.5	24.1	2.4	14.5	6.0	10.8
30歳～34歳	172	19	45	34	8	35	10	21
	100.0	11.0	26.2	19.8	4.7	20.3	5.8	12.2
35歳～39歳	256	21	58	54	16	45	18	44
	100.0	8.2	22.7	21.1	6.3	17.6	7.0	17.2
40歳～44歳	259	12	63	63	8	53	20	40
	100.0	4.6	24.3	24.3	3.1	20.5	7.7	15.4
45歳～49歳	186	15	53	35	6	36	21	20
	100.0	8.1	28.5	18.8	3.2	19.4	11.3	10.8
50歳～54歳	190	22	51	44	9	32	17	15
	100.0	11.6	26.8	23.2	4.7	16.8	8.9	7.9
55歳～59歳	127	12	33	33	11	19	7	12
	100.0	9.4	26.0	26.0	8.7	15.0	5.5	9.4
60歳～64歳	90	6	26	15	5	17	7	14
	100.0	6.7	28.9	16.7	5.6	18.9	7.8	15.6
65歳～69歳	91	9	26	18	4	17	11	6
	100.0	9.9	28.6	19.8	4.4	18.7	12.1	6.6
70歳～74歳	38	2	11	3	4	7	4	7
	100.0	5.3	28.9	7.9	10.5	18.4	10.5	18.4
75歳以上	6	0	1	1	1	1	1	1
	100.0	0	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7	16.7

（その他、無回答は非表示）

【問13】あなたはふだん、主にどのようなスタイルでスポーツを観戦していますか。(複数回答可)  
 球場や競技場など     テレビ     スマホ・タブレット     ラジオ     その他 (       )

○ふだん、スポーツを観戦するスタイルは、「テレビ」71.0%が最も高く、次いで「球場や競技場等」15.5%、「スマホ・タブレット」5.3%と続く。

区分	回答数	割合
テレビ	726	71.0
球場や競技場等	158	15.5
スマホ・タブレット	54	5.3
ラジオ	39	3.8
その他	28	2.7
無回答	17	1.7
計	1,022	100.0

<属性による結果(性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域)>

○いずれの属性においても、全体結果と概ね同様の傾向がみられる。



大相撲胎内場所 夏巡業  
(平成28年8月)



#### 4. 地域スポーツに関する意識・期待

【問15】あなたは、「総合型地域スポーツクラブ」あるいは「総合型スポーツクラブ」という言葉を聞いたことがありますか。総合型地域スポーツクラブとは、「いつでも、どこでも、だれでも」がそれぞれのライフスタイルや趣向に合わせてスポーツを楽しめる環境づくりを目指し、地域の住民の皆さんが主体となって運営するスポーツクラブです。

聞いたことがある 聞いたことがない

○市がコミュニティスポーツクラブの取り組みを推進していることについて、  
「聞いたことがない」52.4%、「聞いたことがある」43.2%。

区分	回答数	割合
聞いたことがない	434	52.4
聞いたことがある	358	43.2
無回答	36	4.4
計	828	100.0

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○地域別でみると、乙地域では「聞いたことがない」がほかに比べてやや高い。

上段：人数 下段：比率	合計	聞いたことがある	聞いたことがない
中条地域	440 100.0	209 47.5	231 52.5
築地地域	114 100.0	51 44.7	63 55.3
乙地域	104 100.0	34 32.7	70 67.3
黒川地域	134 100.0	64 47.8	70 52.2

(その他、無回答は非表示)

















<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○年齢別で見ると、「青少年の健康育成」はどの年代でも高く、「親子や家族の交流」は25歳～44歳で、「余暇時間の有効活用」は60歳～64歳で高い。

上段：人数 下段：比率	合計	親子や 家族の 交流	余暇時 間の有 効活用	コミュ ニティ の活性 化	世代間 交流の 促進	青少年 の健康 育成	高齢者 の生き がいつ くり	地域の 健康水 準の向 上	スポー ツ施設 の有効 活用
18歳～19歳	12 100.0	1 8.3	1 8.3	3 25.0	0 0.0	1 8.3	2 16.7	1 8.3	3 25.0
20歳～24歳	38 100.0	2 5.3	9 23.7	6 15.8	6 15.8	6 15.8	3 7.9	5 13.2	1 2.6
25歳～29歳	112 100.0	24 21.4	18 16.1	17 15.2	14 12.5	11 9.8	14 12.5	9 8.0	5 4.5
30歳～34歳	240 100.0	54 22.5	33 13.8	38 15.8	18 7.5	34 14.2	16 6.7	23 9.6	24 10.0
35歳～39歳	326 100.0	74 22.7	38 11.7	49 15.0	28 8.6	59 18.1	25 7.7	19 5.8	34 10.4
40歳～44歳	348 100.0	66 19.0	47 13.5	44 12.6	27 7.8	58 16.7	27 7.8	26 7.5	53 15.2
45歳～49歳	219 100.0	33 15.1	29 13.2	28 12.8	17 7.8	36 16.4	24 11.0	26 11.9	26 11.9
50歳～54歳	240 100.0	29 12.1	34 14.2	35 14.6	19 7.9	42 17.5	28 11.7	30 12.5	23 9.6
55歳～59歳	153 100.0	18 11.8	24 15.7	26 17.0	9 5.9	20 13.1	14 9.2	24 15.7	18 11.8
60歳～64歳	117 100.0	18 15.4	24 20.5	19 16.3	8 6.8	18 15.4	9 7.7	13 11.1	8 6.8
65歳～69歳	94 100.0	18 19.1	14 15.0	10 10.6	16 17.0	14 15.0	5 5.3	9 9.5	8 8.5
70歳～74歳	54 100.0	7 13.0	8 14.8	12 22.2	9 16.6	8 14.8	3 5.6	3 5.6	4 7.4
75歳以上	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0

(その他、無回答は非表示)

○地域別でも、全体結果と概ね同様の傾向がみられる。

上段：人数 下段：比率	合計	親子 や家 族の 交流	余暇 時間 の有 効活 用	コミ ュニ ティ の活 性化	世代 間交 流の 促進	青少 年の 健康 育成	高齢 者の 生き がい づく り	地域 の健 康水 準の 向上	スポ ーツ 施設 の有 効活 用
中条地域	1116 100.0	194 17.4	170 15.2	160 14.3	100 9.0	173 15.5	106 9.5	102 9.1	111 9.9
築地地域	280 100.0	52 18.6	33 11.8	40 14.3	28 10.0	49 17.5	26 9.3	26 9.3	26 9.3
乙地域	249 100.0	40 16.1	36 14.5	43 17.3	14 5.6	39 15.7	16 6.4	29 11.6	32 12.9
黒川地域	312 100.0	59 18.9	40 12.8	45 14.4	29 9.3	47 15.1	22 7.1	31 9.9	39 12.5

<スポーツの関わり方×地域のスポーツ振興に期待する効果>

○スポーツへの関わり方として、自分でするスポーツ活動を継続したい人は、「余暇時間の有効活用」がほかに比べてやや高い。

スポーツ活動への関わり方	上段：人数 下段：比率	合計	親子 や家 族の 交流	余暇 時間 の有 効活 用	コミ ュニ ティ の活 性化	世代 間交 流の 促進	青少 年の 健全 育成	高齢 者の 生き がい づく り	地域 の健 康水 準の 向上	スポ ーツ 施設 の有 効活 用
	自分でするスポーツ継続	822 100.0	119 14.5	135 16.4	128 15.6	83 10.1	121 14.7	69 8.4	95 11.6	72 8.8
スポーツの指導	233 100.0	45 19.3	27 11.6	43 18.5	27 11.6	43 18.5	16 6.9	15 6.4	17 7.3	
地域クラブ等の支援	316 100.0	53 16.8	31 9.8	61 19.3	38 12.0	55 17.4	22 7.0	24 7.6	32 10.1	
プロスポーツ観戦	594 100.0	115 19.4	82 13.8	81 13.6	46 7.7	105 17.7	53 8.9	49 8.2	63 10.6	
特に思わない	384 100.0	69 18.0	53 13.8	53 13.8	25 6.5	55 14.3	39 10.2	37 9.6	53 13.8	

(その他、無回答は非表示)

これからの課題など

- ・地域のスポーツ活動の効果として「親子や家族の交流」「青少年の健全育成」に期待する比率が高く、親子・児童生徒が興味・関心に応じてスポーツ活動を継続できる環境づくりを、いかに進めて行くかが課題である。
- ・また、余暇活動を活用して、自発的にスポーツに取り組もうとする機運を醸成し、さらには、スポーツを通して、絆の強いコミュニティにつながるような工夫が求められている。



<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○年齢別でみると、「活動施設の整備」はどの年代でも高く、「スポーツ少年団活動・学校活動の支援」は40歳～44歳で、「行事・大会・教室の開催」は25歳～39歳で特に高い。

また、45歳～49歳では「指導者やボランティアの養成・支援」が、55歳～59歳では「地域のクラブやサークルの育成」が最も高い。

上段：人数 下段：比率	合計	スポーツ少年 団活動・学 校活動の 支援	活動施 設の整 備	行事・ 大会・ 教室の 開催	地域の クラブ やサー クルの 育成	活動施 設の整 備	学校体 育施設 の開 放・整 備	指導者 やボラ ンティア の養 成・支 援	大規模 大会の 誘致
18歳～19歳	12 100.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	2 16.7	2 16.7	1 8.3	1 8.3	1 8.3
20歳～24歳	38 100.0	2 5.3	14 36.8	7 18.4	6 15.8	14 36.8	6 15.8	0 0.0	3 7.9
25歳～29歳	94 100.0	17 18.1	19 20.2	22 23.4	17 18.1	19 20.2	9 9.6	6 6.4	4 4.3
30歳～34歳	191 100.0	42 22.0	31 16.2	43 22.5	24 12.6	31 16.2	20 10.5	21 11.0	10 5.2
35歳～39歳	273 100.0	50 18.3	49 17.9	63 23.1	32 11.7	49 17.9	43 15.8	23 8.4	13 4.8
40歳～44歳	304 100.0	77 25.3	47 15.5	49 16.1	32 10.5	47 15.5	50 16.4	26 8.6	23 7.6
45歳～49歳	206 100.0	36 17.5	33 16.0	36 17.5	30 14.6	33 16.0	25 12.1	36 17.5	10 4.9
50歳～54歳	217 100.0	34 15.7	46 21.2	35 16.1	33 15.2	46 21.2	19 8.8	26 12.0	24 11.1
55歳～59歳	129 100.0	20 15.5	26 20.2	15 11.6	28 21.7	26 20.2	12 9.3	21 16.3	7 5.4
60歳～64歳	106 100.0	16 14.7	23 21.7	20 18.9	15 14.2	23 21.7	15 14.2	14 13.2	3 2.8
65歳～69歳	75 100.0	13 17.3	15 20.0	14 18.7	12 16.0	15 20.0	9 12.0	7 9.3	5 6.7
70歳～74歳	50 100.0	10 20.0	11 22.0	8 16.0	8 16.0	11 22.0	2 4.0	8 16.0	3 6.0
75歳以上	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0

(選択肢は全体結果上位7項目を表示)

<運動やスポーツの頻度×地域のスポーツ振興に力を入れてもらいたいこと>

○運動やスポーツの頻度が週3日以上では、「指導者やボランティアの養成・支援」が、年1～5日では、「行事や大会の開催」「地域のクラブやサークルの育成」がほかに比べて高い。

運動やスポーツの頻度	上段：人数 下段：比率	合計	スポーツ少年団活動・学校活動の支援	活動施設の整備	行事・大会・教室の開催	地域のクラブやサークルの育成	学校体育施設の開 放・整備	指導者 やボラ ンティアの養成・支 援	大規模 大会の 誘致
	週3日以上	222 100.0	34 15.3	42 18.9	33 14.9	30 13.5	33 14.9	36 16.2	14 6.3
週1～2日	158 100.0	34 21.5	28 17.7	26 16.5	23 14.6	20 12.7	17 10.8	10 6.3	
月1～3日	237 100.0	40 16.9	49 20.7	47 19.8	30 12.7	33 13.9	22 9.3	16 6.8	
年5～10日	61 100.0	11 18.0	12 19.7	10 16.4	9 14.8	8 13.1	9 14.8	2 3.3	
年1～5日	140 100.0	24 17.1	20 14.3	31 22.1	21 15.0	13 9.3	19 13.6	12 8.6	
していない	647 100.0	135 20.9	120 18.5	113 17.5	94 14.5	82 12.7	64 9.9	39 6.0	

(選択肢は全体結果上位7項目を表示)

これからの課題など

- ・地域のスポーツ活動の充実には、スポーツ関係団体への運営支援や連携・協力等が必要である。
- ・学校部活動の減少に対応し、児童生徒が興味・関心・施行に応じて継続した指導が受けられるよう、学校と地域が連携した環境づくりについての検討が必要である。(部活動指導員含む)
- ・市民が、スポーツに参加する動機付けとして、ライフスタイル、志向、目的に適したスポーツやレクリエーションをする機会の充実を図り、日常生活の中で目的意識をもって身体を動かす習慣化を促進することが求められているが、いかに「多忙感」の解消を図るかが課題である。



## 5. スポーツへの関心

【問23】あなたは今後のスポーツ活動に対してどのような関わり方を望んでいますか。次の中から選んでお答えください。（複数回答可）

- 自分でするスポーツ活動を継続したい       子どものスポーツ活動を指導したい  
 地域のスポーツクラブやチーム等の活動を支援したい  
 プロスポーツ等の観戦を楽しみたい       特に関わりたいとは思わない       その他

○スポーツを自分らしく楽しみたい市民の割合は、約72%。

○今後のスポーツ活動に対してどのような関わり方を望んでいるかは、「自分でするスポーツ活動を継続したい」30.7%が最も高く、次いで「プロスポーツ等の観戦を楽しみたい」21.4%、「特に関わりたいとは思わない」16.7%と続く。

区分	回答数	割合	関わりたい率
自分でするスポーツ活動を継続したい	322	30.7	72.5
プロスポーツ等の観戦を楽しみたい	225	21.4	
地域スポーツクラブやチーム等の活動を支援したい	122	11.6	
子どものスポーツ活動を指導したい	91	8.7	
特に関わりたいとは思わない	175	16.7	16.7
その他	38	3.6	3.6
無回答	76	7.2	7.2
計	1,049	100.0	100.0

<属性による結果（性別、年齢、世帯構成、就業形態、居住地域）>

○性別でみると、男性は「自分でするスポーツ活動を継続したい」「地域のスポーツクラブやチーム等の活動を支援したい」が、女性は「特に関わりたいとは思わない」がほかに比べて高い。

上段：人数 下段：比率	合計	自分でする スポーツ活 動を継続し たい	子どものス ポーツ活 動を指導し たい	地域のスポ ーツクラブ やチーム等 の活動を支 援したい	プロスポー ツ等の観戦 を楽しみた い	特に関わり たいと思わ ない
男性	379 100.0	149 39.3	37 9.8	60 15.8	84 22.2	49 12.9
女性	556 100.0	173 31.1	54 9.7	62 11.2	141 25.4	126 22.7

（その他、無回答は非表示）

○年齢別で見ると、20歳～24歳では「子どものスポーツ活動を指導したい」が、50歳～54歳及び60歳～64歳では「地域のスポーツクラブやチーム等の活動を支援したい」が、ほかに比べてやや高い。

上段：人数 下段：比率	合計	自分でする スポーツ活 動を継続し たい	子どものス ポーツ活動 を指導した い	地域のスポ ーツクラブ やチーム等 の活動を支 援したい	プロスポー ツ等の観戦 を楽しみた い	特に関わり たいと思わ ない
18歳～19歳	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
20歳～24歳	24 100.0	9 37.5	4 16.7	3 12.5	5 20.8	3 12.5
25歳～29歳	55 100.0	19 34.5	6 10.9	6 10.9	10 18.2	14 25.5
30歳～34歳	118 100.0	32 27.1	21 17.8	16 13.6	25 21.2	24 20.3
35歳～39歳	151 100.0	41 27.2	17 11.3	15 9.9	42 27.8	36 23.8
40歳～44歳	162 100.0	59 36.4	11 6.8	20 12.3	39 24.1	33 20.4
45歳～49歳	110 100.0	38 34.5	10 9.1	14 12.7	26 23.6	22 20.0
50歳～54歳	108 100.0	37 34.3	8 7.4	19 17.6	30 27.8	14 13.0
55歳～59歳	69 100.0	30 43.5	5 7.2	8 11.6	14 20.3	12 17.4
60歳～64歳	58 100.0	25 43.1	4 6.9	10 17.2	16 27.6	3 5.2
65歳～69歳	44 100.0	19 43.2	2 4.5	6 13.6	8 18.2	9 20.5
70歳～74歳	29 100.0	10 34.5	3 10	4 14	8 27.6	4 13.8
75歳以上	3 100.0	1 33	0 0.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0



<運動不足を感じる×スポーツへの関わり方>

○運動不足の感じ方として「自分でするスポーツ活動を継続したい」は、感じ方によらず高い。  
また、運動不足をよく感じる人は「特に関わりたいとは思わない」がほかに比べて高い。

運動不足を感じる	上段：人数 下段：比率	合計	自分で するスポ ーツ活動 を継続し たい	子ども のスポ ーツ活 動を指 導したい	地域の スポー ツク ラブや チー ム等 の活 動を 支 援 したい	プロ スポ ーツ 等 の 観 戦 を 楽 し み た い	特に 関 わ り た い と は 思 わ な い
	よくある	492 100.0	159 32.3	39 7.9	68 13.8	118 24.0	108 22.0
時々ある	341 100.0	121 35.5	44 12.9	45 13.2	82 24.0	49 14.4	
あまりない	75 100.0	30 40.0	5 6.7	6 8.0	21 28.0	13 17.3	
全くない	27 100.0	12 44.5	3 11.1	3 11.1	4 14.8	5 18.5	

(その他、無回答は非表示)

<運動やスポーツの頻度×スポーツへの関わり方>

○運動やスポーツの頻度によらず「プロスポーツ等の観戦を楽しみたい」は全体的に高い。  
また、運動やスポーツを週1日以上している人では「子どものスポーツ活動を指導したい」が、  
運動やスポーツをしていない人では「特に関わりたいとは思わない」がほかに比べて高い。

運動やスポーツの頻度	上段：人数 下段：比率	合計	自分で するスポ ーツ活動 を継続し たい	子ども のスポ ーツ活 動を指 導したい	地域の スポー ツク ラブや チー ム等 の活 動を 支 援 したい	プロ スポ ーツ 等 の 観 戦 を 楽 し み た い	特に 関 わ り た い と は 思 わ な い
	週3日以上	138 100.0	62 44.9	18 13.0	14 10.1	30 21.7	14 10.1
週1~2日	227 100.0	108 47.6	29 12.8	36 15.9	37 16.3	17 7.5	
月1~3日	130 100.0	51 39.2	12 9.2	16 12.3	34 26.2	17 13.1	
年5~10日	29 100.0	8 27.6	1 3.4	6 20.7	8 27.6	6 20.7	
年1~5日	73 100.0	23 31.5	5 6.8	12 16.4	21 28.8	12 16.4	
していない	335 100.0	68 20.3	26 7.8	38 11.3	94 28.1	109 32.5	

(その他、無回答は非表示)

【問2 4】日ごろ行っている（または今後行ってみたい）スポーツ種目を3つまでお答えください。

日ごろ行っているスポーツ      今後行ってみたいスポーツ

○日ごろ行っているスポーツは1位「ウォーキング」、2位「ランニング・ジョギング」。

○今後行ってみたいスポーツは1位「テニス・ソフトテニス」、2位「水泳」。

日ごろ行っているスポーツ		今後行ってみたいスポーツ	
種目	回答数	種目	回答数
ウォーキング	92	テニス・ソフトテニス	62
ランニング・ジョギング	67	水泳	47
野球	47	バドミントン	39
スキー	35	ヨガ	33
ゴルフ	34	ウォーキング	28
サッカー・フットサル	27	バレーボール	26
自転車	26	卓球	24
テニス・ソフトテニス	25	ランニング・ジョギング	21
バレーボール	22	サッカー・フットサル	21
筋トレ	19	バスケットボール	20
水泳	18	マラソン	14
卓球	17	筋トレ	13
バドミントン	15	ゴルフ	11
体操	14	弓道	11
スノーボード	12	ボルタリング	11
登山・トレッキング	12	登山・トレッキング	11
バスケットボール	11	エアロビクス	7
ヨガ	8	カヌー	6
ソフトバレーボール	5	ダンス	5
ダンス・おどり	5	空手	5
マラソン	5	グラウンドゴルフ	5
ボルダリング	4	ピラティス	5
柔道	4	ソフトバレーボール	4
ソフトボール	4	スキー	4
剣道	3	カーリング	4
弓道	2	クライミング	4
太鼓	2	トランポリン	4
エアロビクス	2	野球	4
グラウンドゴルフ	2	射撃	4
スポレック	2	ボクシング	3
		太極拳	3
		体操	3
		トレイルラン	3
		スポレック	2
		自転車	2

(複数回答のみ)

**Ⅲ アンケート調査票**

**アンケート調査票**

**「市民のスポーツや運動に関する意識調査」**

市民の皆さまの日ごろの運動やスポーツ活動の実態、スポーツに関する意識を把握し、今後のスポーツ推進計画に反映していきたいと考えております。質問数は全部で24問です。

アンケートのご回答には5～10分程度お時間がかかりますので、あらかじめご了承ください。ご協力よろしくお願いします。

●あなたの性別についておたずねします。

- 男性      女性

●あなたの年齢についておたずねします。

- 18歳～19歳    20歳～24歳    25歳～29歳    30歳～34歳  
35歳～39歳    40歳～44歳    45歳～49歳    50歳～54歳  
55歳～59歳    60歳～64歳    65歳～69歳    70歳～74歳  
75歳以上

●あなたの世帯構成についておたずねします。

- 1人世帯    1世代（夫婦のみ）世帯    2世代（親または子の一方と）同居世帯  
3世代（親と子の両方と）同居世帯    その他の世帯

●あなたの就業形態についておたずねします。

- 自営業    会社員    公務員    パートタイマー    専業主婦    学生・その他

●あなたの居住地についておたずねします。

- 中条地域    築地地域    乙地域    黒川地域

.....

アンケートの中でご不明な点がございましたら、恐縮ですが下記へご連絡ください。

胎内市教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興係  
電話 47-3408（直通）



【問 8】

あなたがスポーツを行う場合に最も必要であると思うものを、次の中から**1つ選んで**お答えください。

- |                                    |                                     |                                 |
|------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 教室・クラブの充実 | <input type="checkbox"/> 身近な施設の充実   | <input type="checkbox"/> 指導者の派遣 |
| <input type="checkbox"/> 仲間の存在     | <input type="checkbox"/> 広報・情報提供の充実 | <input type="checkbox"/> その他（ ） |

【問 9】

あなたは健康づくり・介護予防のためにどのような取組が必要であると考えますか。次の中から**主なものを3つまで選んで**お答えください。

- |                                 |   |                                 |                               |
|---------------------------------|---|---------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> スポーツ   | <input type="checkbox"/> ウォーキング・ジョギング     | <input type="checkbox"/> 健康体操   | <input type="checkbox"/> 健康診断 |
| <input type="checkbox"/> 食生活の改善 | <input type="checkbox"/> 健康づくりの講演会や研修会に参加 | <input type="checkbox"/> その他（ ） |                               |

【問 10】

現在、子どもたちの運動離れによる体力の低下が問題になっています。あなたは、子どもの体力を向上させるために最も必要であると思うものを、次の中から**1つ選んで**お答えください。

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 日常生活での運動の機会を増やす | <input type="checkbox"/> 体育の授業等での指導を工夫する |
| <input type="checkbox"/> スポーツができる場所を増やす  | <input type="checkbox"/> 食生活や栄養面の指導をする   |
| <input type="checkbox"/> その他（ ）          |  |

【問 11】

あなたは「2020年東京オリンピック・パラリンピック」の開催に関心がありますか。

- |                                  |                                    |                                   |                                  |
|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 大変関心がある | <input type="checkbox"/> ある程度関心がある | <input type="checkbox"/> あまり関心はない | <input type="checkbox"/> 全く関心はない |
|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|

【問 12】

あなたが「2020年東京オリンピック・パラリンピック」等の大規模な大会の開催により、期待される本市への効果は何ですか。次の中から**主なものを3つまで選んで**お答えください。

- |                                      |  |                                     |
|--------------------------------------|--|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 市のイメージアップ   | <input type="checkbox"/> 市民のスポーツへの関心の高まり | <input type="checkbox"/> 地域全体の活性化   |
| <input type="checkbox"/> 世代間交流の促進    | <input type="checkbox"/> 公共スポーツ施設の整備     | <input type="checkbox"/> 事前合宿等による交流 |
| <input type="checkbox"/> 開催効果は期待できない | <input type="checkbox"/> その他（ ）          |                                     |

【問 13】

あなたはふだん、主にどのようなスタイルでスポーツを観戦していますか。**(複数回答可)**

- |                                   |                              |                                    |                              |                                 |
|-----------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 球場や競技場など | <input type="checkbox"/> テレビ | <input type="checkbox"/> スマホ・タブレット | <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> その他（ ） |
|-----------------------------------|------------------------------|------------------------------------|------------------------------|---------------------------------|

【問 14】

日本バスケットボールの女子リーグ（Wリーグ）について、あなたは興味・関心がありますか。  
（平成30年2月に新潟アルビレックスBBラビッツや本市にゆかりのあるJX-ENEOSサンフラワーズら、日本のトップ女子選手のゲームを間近で観戦できることとなります。）

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 興味・関心はある | <input type="checkbox"/> 実際に行って観戦したいと思う |
| <input type="checkbox"/> 興味・関心がない | <input type="checkbox"/> その他（ ）         |





【問21】

あなたは地域のスポーツ活動にどのような効果を期待しますか。次の中から主なものを**3つまで選んで**お答えください。

- |                                     |                                      |                                      |
|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 親子や家族の交流   | <input type="checkbox"/> 余暇時間の有効活用   | <input type="checkbox"/> コミュニティの活性化  |
| <input type="checkbox"/> 世代間交流の促進   | <input type="checkbox"/> 青少年の健全育成    | <input type="checkbox"/> 高齢者の生きがいづくり |
| <input type="checkbox"/> 地域の健康水準の向上 | <input type="checkbox"/> スポーツ施設の有効活用 |                                      |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )    |                                      |                                      |

【問22】

あなたは地域のスポーツ活動を充実させるために、今後どのようなことに力を入れてもらいたいと思いますか。次の中から主なものを**3つまで選んで**お答えください。

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> 行事・大会・教室の開催      | <input type="checkbox"/> 地域のクラブやサークルの育成     | <input type="checkbox"/> 活動施設の整備        |
| <input type="checkbox"/> 指導者やボランティアの養成・支援 | <input type="checkbox"/> 学校体育施設の開放・整備       |   |
| <input type="checkbox"/> 競技団体の育成・競技力の向上   | <input type="checkbox"/> スポーツ少年団活動・学校部活動の支援 |   |
| <input type="checkbox"/> 広報活動・相談体制の整備     | <input type="checkbox"/> 大規模大会の誘致           | <input type="checkbox"/> 高齢者や障害者スポーツの普及 |
| <input type="checkbox"/> その他 ( )          |   |   |

【問23】

あなたは今後のスポーツ活動に対してどのような関わり方を望んでいますか。次の中から選んでお答えください。**(複数回答可)**

- |   |   |                              |
|---|---|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 自分でするスポーツ活動を継続したい        | <input type="checkbox"/> 子どものスポーツ活動を指導したい |                              |
| <input type="checkbox"/> 地域のスポーツクラブやチーム等の活動を支援したい |   |                              |
| <input type="checkbox"/> プロスポーツ等の観戦を楽しみたい         | <input type="checkbox"/> 特に関わりたいとは思わない    | <input type="checkbox"/> その他 |

【問24】

あなたが日ごろ行っている（または今後行ってみたい）スポーツ種目を**3つまでお答え**ください。

- |             |
|-------------|
| ●日ごろ行っている種目 |
| ( ) ( ) ( ) |
| ●今後行ってみたい種目 |
| ( ) ( ) ( ) |

以上で質問は終わりです。

そのほか、スポーツ活動全般についてのご意見やご要望がありましたらご記入ください。

--

ご協力ありがとうございました。

# 「自由意見」

## 市民のスポーツや運動に関する意識調査

スポーツ活動全般についての意見・要望など



ふれすぽ胎内オープニングセレモニー

No.	年齢層											性別		意見・要望
	20 ～	25 ～	30 ～	35 ～	40 ～	45 ～	50 ～	55 ～	60 ～	65 ～	70 ～	男	女	
1	1												1	施設整備による利用者増加◎
2		1											1	ボールの使用可能な公園があったら体を動かして遊べる
3		1											1	営業時間の拡大
4		1											1	通年、低料金で利用できるプールを作って(豊栄・遊水館)
5			1										1	スポ少活動・施設利用等片寄りのない指導をしてほしい 様々なスポーツを体験できる取り組み
6			1										1	子どもから高齢者まで一緒にふれあうレクリエーション
7			1										1	アルビレックスレディースの誘致
8			1										1	ふれすぼの定期券発行 クアハウスの値下げ
9			1										1	子どもに何かスポーツに挑戦してほしい
10			1										1	ママさん・大人向けのスポーツの発展 どのようなクラブがあるかわからない
11			1										1	送迎をしてほしい
12			1										1	武道場がもっとあるとよい
13			1										1	ふれすぼのバスケットゴール簡易化 子どもが自分たちでできるように
14			1										1	子どもの新体操クラブがあったらいいな
15			1										1	NPO わくわくたいないの活動で様々なスポーツを体験してみたい 単発やイベント教室の充実に期待
16			1										1	ふれすぼを利用したいが予約でいっぱい・利用したい スポーツフェスティバルやイベントの充実
17			1										1	運動施設が少なく、屋外・体育館はクラブの使用で自由に使えない 税金を納めているのに使えない・・・ 自由で安全、年代を問わず利用できる施設を市内中心部につけて
18				1									1	小→中学校での部活動の種目減少 可能性が閉ざされる 部活動による学区外中学校への転入
19				1									1	子ども向けのスポーツイベントを増やす 子供の頃からスポーツに親しむ
20				1									1	次代を担う若者が楽しくスポーツできる環境整備 観戦・交流など様々な企画の発信

No.	年齢層											性別		意見・要望
	20 ～	25 ～	30 ～	35 ～	40 ～	45 ～	50 ～	55 ～	60 ～	65 ～	70 ～	男	女	
21				1								1		ふれすぽのジムは本格的に鍛える人が増えて使えないことがある 数を増やしてほしい
22				1									1	スポーツ情報の配信方法 スポーツイベント増やして
23				1									1	健康づくり・競技性・体を動かしたい 目的別の教室開催を
24				1									1	温水プールの定額化 子どもの預かりサービス・託児所
25				1									1	小さい子ども遊べる公園(体を動かす習慣) ボールの使用できる公園
26				1									1	もっと施設を増やし、企画・広報活動に力 を入れ地域活性化を
27				1									1	屋内練習場
28				1									1	公園は「禁止！」が多すぎ・・・のびのびと 体を動かせる公園を BGプールは更衣室が狭く、虫が浮いてる
29				1									1	気軽に始められる時間・料金・内容を考 えたクラブを。時間ない・お金ない・レベルの 違い、何か始めたくても断念
30				1									1	サークル、教室への入りにくさ 気軽に気兼ねなく始められるきっかけを！
31				1									1	夜間・休日の教室を充実させて
32				1									1	胎内市に住んでいてよかった！と思える企 画体験
33				1									1	スポーツはしたいが時間がない 仕事・子育て中でもスポーツができるよう検 討していただきたい
34				1									1	子どもと気軽に利用できる体育館 (子供と利用していると周りの方に嫌な顔を される)
35				1									1	スケートボードのできる場所がほしい
36				1									1	中学校の部活動の施設・環境確保
37				1									1	利用時間を延長してもらえるとトレーニング にいける 親子参加のイベント・教室
38				1									1	市営温水プール
39				1									1	行きやすさ・参加のやすさが課題
40				1									1	スポーツ活動を通しての子どもの体力維 持・向上を願っています
41				1									1	胎内小の女子バスケットを作って

No.	年齢層											性別		意見・要望
	20 ～	25 ～	30 ～	35 ～	40 ～	45 ～	50 ～	55 ～	60 ～	65 ～	70 ～	男	女	
42					1							1		ゴルフ環境が良く、開志国際のゴルフの成績も良い こどものゴルフに触れる機会→将来プロ→ゴルフの街「たいない」
43					1							1		いくつになっても体を動かしたい
44					1							1		施設利用の時間を守って 中学校部活動が終わらず夜間予約の時間にできないので改善を
45					1							1		ボールの使用可能な公園があったら体を動かして遊べる
46					1							1		人工芝・ナイター設備の整ったグラウンド 団体優先で個人では気軽に借りれない
47					1							1		指導者育成の取り組み強化 指導者への支援、指導者講習会
48					1							1		卓球場の充実 体育館の休日無料開放
49					1							1		胎内球場のトイレ整備
50					1							1		大人と子どもが一体となり地道に裾野を広げることが大切 胎内市の売りとするスポーツを決めて活動
51					1							1		中学校部活動の環境整備
52					1								1	未就学児の体を動かす場所
53					1								1	少子化の為部活動やスポ少の種目減 市外のクラブへ行ってしまおう支援策ほしい 開志国際ともっと連携を
54					1									交通手段
55					1								1	甲子園ツアーのようなツアーは他のスポーツでもやってほしい
56					1								1	時間・お金がない 上手・下手を決められることがいや 限られた人だけが楽しめる贅沢なこと
57					1								1	スポ少に入りたいが大会等勝つことが目的に感じるので不安 楽しむことが目的の子供向けのクラブなどがほしい
58					1								1	スポ少のあり方に疑問～クラブチーム化？ 管轄はどこ？誰のためのスポーツ？子どもが困ることの無いよう
59					1								1	子ども達がお小遣いでB&Gへ行きます 部活動以外で体を動かすことはいいことだが、場所も限られお金もかかります 気軽にスポーツのできる場所を！

No.	年齢層											性別		意見・要望
	20 ～	25 ～	30 ～	35 ～	40 ～	45 ～	50 ～	55 ～	60 ～	65 ～	70 ～	男	女	
60					1								1	活動時間が合わない(夕方～夜がよい)
61					1								1	子ども達が安心して部活やスポーツを楽しめる胎内市に！
62					1								1	学生により良い指導者を。
63					1								1	ジムのような施設がほしい
64					1								1	高齢者のサークル活動は良くみる しかし、子どもがスポーツする場所がない、 使える場所
65						1						1		中学校の部活動の施設確保
66						1						1		健康づくりの強化と子どもたちの体力アップの強化
67						1							1	トレーニングルームを時間・曜日等でレベル分けしてほしい
68						1							1	利用料金の格安化
69						1							1	サークルは常連が多く初心者が入りづらい ～ふれすぽができ、運動に興味関心を持つ人が増え良いと思う
70						1							1	平日の日中の教室等は休日や夜間にも開催してほしい
71						1							1	指導者の確保、流行のスポーツの取り入れ
72						1							1	子どもの送迎でふれすぽに行くが、自分も活用していきたい
73						1							1	休日や平日夜間に参加できる教室の充実
74						1							1	自転車の練習をしたり、サイクリングコースのある大きな公園 【福島県・あずま総合運動公園のような）
75						1							1	黒川体育館がなくなる？ なくなった後の黒川が心配
76						1							1	ふれすぽのジムは入りやすく感じる
77						1							1	スポーツの魅力を指導してくれる指導者 一日一回一時間からのスタートでレベルアップをしたい・・・ 人材確保・活動資金
78						1							1	指導者の確保も大事ですが指導者も講習等で教育してほしい (子どもに対する差別)
79						1							1	親の送迎が理由で加入できない→スポーツバス利用など支援を！ 部活動は、指導者や部員数減少の為選択肢が減り続けられない 体力も技術も伸びる時期に良い環境を整えてあげたい

No.	年齢層											性別		意見・要望
	20 ～	25 ～	30 ～	35 ～	40 ～	45 ～	50 ～	55 ～	60 ～	65 ～	70 ～	男	女	
80						1							1	指導者確保の為の支援
81						1							1	スポ少・部活動など、土・日両日の活動は いかがか・・・休養も大事
82						1							1	40・40代の女性向け運動教室があるといい
83						1							1	テニスコートのナイター設備があるとよい
84							1					1		周囲の視線が気になる
85							1					1		放課後スポーツクラブの創設 地元から一流選手の輩出→スポーツ人口 増加
86							1					1		以前より施設の改善を要望していますが、 一部改修しかしていない 老朽化等の施設を交通の便の良い所に早 急に造って！
87							1					1		胎内球場の老朽化による安全面 ブルペンが利用されていないのは無駄
88							1						1	ゆっくり・のんびり・楽しくやっています 送迎
89							1						1	学校規定にのっとった部活動の指導 学校体育施設の更衣室の整備
90							1						1	平日の日中の教室等は休日や夜間にも開 催してほしい
91							1						1	障害者でも楽しめるボウリング場がなくな り、機会が減りました
92								1				1		スポーツ施設をよい状態で維持
93								1				1		競技場周辺の駐車場・トイレの整備
94								1				1		スポ少の大会参加の助成拡大
95								1					1	交通の便も良く、低価格の施設が欲しい
96									1				1	屋外スポーツの屋内練習場がほしい
97										1		1		胎内市のスポーツを決めてみては
98										1			1	体調に合わせて運動したいが難しい
99											1	1		地域別・合同チーム等でのイベント
100												1	1	地域スポーツ推進委員の見直し その経費を他のスポーツへ



ご協力ありがとうございました。